

Photo Release

2019年6月10日

中日本航空株式会社、20機目の H135 を導入
新型機はドクターヘリ等に使用

20機目の H135 安全祈願祭、中日本航空株式会社第2格納庫にて

エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社は、中日本航空株式会社に20機目の H135 を引き渡しました。これを記念し、安全祈願祭が10日、中日本航空株式会社第2格納庫にて行われました。

新型の H135 はドクターヘリ等として運用されます。中日本航空株式会社は国内最大級のオペレーターとして事業を展開し、エアバス・ヘリコプターズ社製ヘリコプターを45機運用しています。その数は同社運航総数のおよそ3分の2を占め、ドクターヘリ、報道取材、物資および旅客輸送など幅広い任務にて活躍しています。また同社はエアバス・ヘリコプターズ社認定のメンテナンスセンターとして、H135(EC135)の機体整備サポートを提供しています。

新型の H135 は、コンパクトなキャビン、操縦敏捷性の向上とともに信頼性と多用途性能を備え、同クラス最高のパフォーマンスを発揮します。救急医療、警察、消防、ビジネスおよびVIP輸送など様々な任務に対応します。

現在 H135 ファミリーは世界中で1300機以上がおよそ300のオペレーターによって運航されています。日本国内では92機運用され、同ファミリーのオペレーターはエアバス・ヘリコプターズ・ジャパンの神戸事業所内のトレーニングセンターにて、EC135P2+フル・フライト・シミュレーターの訓練の受講が可能です。

Photo Release

エアバスについて

エアバスは航空、宇宙、その他関連ビジネスにおいて世界をリードするグローバル企業です。2018 年の売上は 640 億ユーロ。約 13 万 4,000 人の従業員を擁します。旅客機は幅広いラインナップを取り揃え、また、タンカーや戦闘機、輸送機、特殊任務機を提供する他、宇宙分野でも世界を代表する企業の一社として事業を展開しています。ヘリコプター分野においては世界中で効率性の高い民間・軍用ヘリコプターを提供します。